

平成25年 6月 10日

ユーザー各位

総合研究支援センター バイオイメージング研究部門
部門長 堀川 一樹 (内線5567)

細胞培養観察装置 BioStation CT/IM 講習会のお知らせ

バイオイメージング研究部門の供用機器である「ニコン細胞培養観察装置 BioStation CT および IM」の講習会を開催いたします。これらの装置では、安定した培養環境下で細胞を長期間（～数週間）タイムラプス観察することができ、特に BioStation CT では最大33枚のマルチウェルプレートを用いたハイスループット処理が可能です。利用希望者は研究支援ネットワークシステムにて予約の上、24時間自由に使用できますが、**講習会の受講が必須**となります。つきましては、下記要領で機器利用ならびに自動化データ解析法について講習会を実施します。分野ごとに参加希望者を取りまとめの上、添付のエクセルシートに入力の上、

- **6月15日(土) 午後5時までに**
- **バイオイメージング研究部門 (tbis@tokushima-u.ac.jp) へ**
- **電子メールにて提出**

してください。受講枠につきましては、調整の上改めてお知らせいたします。

講習会概要

対象機器：細胞培養観察装置 Nikon BioStation CT, BioStation IM

日時：6月24, 25日

(3枠の講習会を予定しておりますので、都合の良い時間枠にお申し込みください。
なお25日は予備日ですので講習を実施しない場合があります)

場所：HBS 生命科学棟1F イメージング解析室(6)

講習内容：BioStation CT と IM の利用方法ならびに自動化データ解析の方法について。

A 枠では、細胞数ならびに増殖速度の自動検出

B 枠では、細胞形態の自動認識と創傷治癒アッセイでの自動定量化
について、簡単なトレーニングを行う予定です。

補足) 日本語を理解できない外国人の受講は、通訳の出来る方が付き添って下さい。